

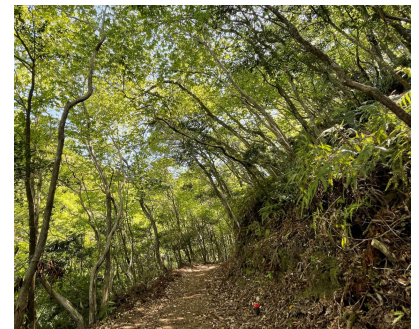
桑名高校MIRAI研究所・VISON・多気町・三重県・カーゾック(kiond)が連携**持続的に多様な生物が暮らす森を目指して****生物多様性保全に関する「みえ生物多様性パートナーシップ協定」締結**

株式会社カーゾック（本社 三重県鈴鹿市）は、三重県立桑名高等学校MIRAI研究所、ヴィソン多気株式会社、多気町、三重県と「みえ生物多様性パートナーシップ協定」を2022年11月20日（日）に締結したことをお知らせします。本協定に基づき、自然との共生を目指して、地域の有識者や学校、企業、団体、地域住民の皆さまと共に、持続的に多様な生物が暮らす森づくりに取り組みます。

< 協定締結の背景 >

三重県多気町の商業リゾート施設「VISON [ヴィソン]」は、山や緑に囲まれた自然豊かな環境の中にあり、自然を生かした風景づくりを行っております。また、カーゾックが運営するVISON内の体験施設「kiond [キオンド]」は、付近の植生豊かな森を利用したアクティビティ体験を提供しており、森や自然の大切さを考えるきっかけとなる場となっています。

VISON・kiondは、5年先、10年先を見据え、自然との共生を目指し、地域の有識者や住民の皆さまと共に、持続的に多様な生物が暮らす森づくりに取り組んでまいります。そこで、三重県立桑名高等学校MIRAI研究所、多気町、三重県と「みえ生物多様性パートナーシップ協定」を締結し、共に生物多様性のある森づくりを進めます。



< 生物多様性保全活動について >

当協定に基づき、「フクロウをシンボルとした生物多様性のある森づくりプロジェクト」と題し、次世代を担う若者や、生物多様性のある森づくりに関心のある皆様の参加を募集いたします。プロジェクトでは有識者による講演、フクロウやムササビ観測、巣箱づくり等を行い、年間を通じて自分たちができる森づくりや環境保全について考えるきっかけを作ります。第一弾として、巣箱づくりを行うワークショップを2022年11月20日（日）に開催いたします。

日 時：11月20日（日）9:30～15:00（昼食付）

雨天時、三重県立桑名高等学校 丹下様より映像を使用した講話。午後からの「巣箱づくり」の設置は延期。

場 所：木と森の体験施設 kiond

対 象：小学校高学年以上、環境保全に関心のある中高生、大学生、社会人

定 員：6組（1組6名様まで）

参加費：2,000円/名

後 援：三重県、多気町、多気町教育委員会



《株式会社 カーゾックについて》

1971年4月に屋上遊園地の保守・運営を行う会社として設立。2021年に創業50周年を迎えました。現在は、ショッピングセンター内でテナントとして室内遊園地などファミリーアミューズメント施設を運営し、東・名・阪エリアに41店舗を出店しています。また、2021年6月より新規事業である体験参加型施設事業の1号店「kiond」を三重県多気町に出店いたしました。

直近売上高 株式会社カーゾック

44億1500万円